



新型コロナウイルス感染症予防対策



新型コロナウイルスの感染状況は減少に転じていますが、予断を許さない状況は続いています。感染症予防の基本は、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」です。感染症にかからない・もしかかって感染を広げないように、日頃から予防の基本を徹底しましょう。



疑わしい症状

発熱や喉の痛み、咳、倦怠感などの症状を訴える人が多いことが特徴です。発熱などのかぜの症状がある場合は外出を控えるとともに、息苦しさ、倦怠感、高熱などの強い症状がある場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関等に電話で相談してください。



どうやって感染するの？

くしゃみや咳などに混じったウイルスを吸い込んで感染する「飛沫感染」、ウイルスが付着しているものに触って、その手で口や鼻を触ることにより粘膜から感染する「接触感染」で感染します。閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。

感染を予防するには

流行中は、基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛、「3つの密」を避けること等が重要です。

3つの密を避けましょう！



換気の悪い
密閉空間

多数が集まる
密集場所

間近で会話や
発声をする
密接場面

3つの条件が
そろう場所が
クラスター
(集団)発生の
リスクが高い